

令和5年度 第3回駒ヶ根市地域公共交通協議会 会議録

【日 時】 令和6年3月25日（月）午前10時30分～

【場 所】 駒ヶ根市役所 本庁舎 3階 第5会議室

【出席委員】 16名（欠席：長谷川委員・下平委員・堀越委員・新倉委員・山岸委員）

1 開 会

2 会長あいさつ

- 本年度は、「地域公共交通計画」も3年となり、折り返しの年であった。こまタク予約配車システムの本格実装や、4か月にわたる山麓周遊バスの実証実験を行った。
- 4月からは、「ライドシェア」が導入されるということで、全国的な関心も高まってきている。新しい技術、新しい取り組みを研究しながら、今後の検討を進めていきたい。
- 昭和伊南総合病院の移転に伴う新しいシステムについても、どのような方向で進むのがふさわしいのか、検討を進めていきたい。

3 協議事項

(1) 令和5年度事業関連

- ① こまタク運行状況 資料1
- ② 運転免許証自主返納支援事業 資料2

(質問等なし)

(2) 令和6年度事業関連

- ① 駒ヶ根市地域公共交通協議会事業計画（案） 資料3
- ② 駒ヶ根市地域公共交通協議会予算（案） 資料4
- ③ 令和6年度上半期デマンド交通運行业務委託業者（案） 資料5
- ④ 令和6年度こまがねデマンド型乗合タクシー予約配車システム提供
保守サポート業務委託業者（案） 資料6
- ⑤ 令和6年度駒ヶ根市地域公共交通計画推進支援業務委託業者（案） 資料7
- ⑥ 令和6年度山麓周遊バス事業及び運行业務委託業者（案） 資料8-1 8-2

(質問等なし) ⇒ 全員挙手（承認）

(3) 規約改正について

- ・協議事項等について

資料9

(質問等なし) ⇒ 全員挙手 (承認)

4 その他

村瀬委員より意見

- ・県の公共交通計画の話題も新聞で報道され、地域交通に関心が高まっている。民間の事業者だけではなく、行政や地域の市民で支えていくことが重要になるという考えも出ていた。バスやタクシーの運転手の人材育成について、市としても検討をしてほしい。

⇒ (会長より回答)

- ・おっしゃる通り、人材育成は大切なことだと考えている。業者の皆様と相談しながら、今後の取り組みを一緒に考えていきたい。

長野県企画振興部交通政策局より意見

- ・人材不足については、どの産業でも発生している。運転手の魅力発信という部分で、県においても、各市町村においても、事業者と連携をして進めていくべきである。
- ・みずずハイウェイバスについて、県においては、利用促進のチラシを作製し、周知を行っている。各自治体においても、利用促進の取り組みをお願いしたい。
- ・ライドシェアについては、県のタクシー協会と一緒に検討進めていくことになると思う。

7 閉 会